

1月給食たより

令和5年1月11日
小金井市立小金井第二中学校
校長 栄 養 士



あけまして おめでとうございます。
令和5年もよろしくお願いたします。



1月 食事から社会の課題に目をむけよう（防災・学校給食週間）



2年生考案メニューでSDGs

『全国学校給食週間』とは、学校給食の役割を考え、関心を深める週間です。
二中では、『給食でSDGs』をテーマに、『食事から地球の未来のために何ができるか?』を考えてもらいます。

中でも、1/25~27の3日間は、2年生が家庭科の授業で考えた給食献立です。
授業で、栄養士からも『給食献立をたてる上で大切なこと』をお話させていただきました。

健康と栄養

安全性と価格

旬の食材をつかうこと

地産地消・国産食材の活用

その中で、2年生のみなさんは、給食で大切にしていることが、SDGsにつながることを理解してくれました。

環境に優しい食材選び、健康な和食文化を広めていくことが、地球上1人残らず守られる取組につながる。また、コロナ禍で国産食材が余っていること、ウクライナの平和問題で小麦粉や油が不足していることについてもお話しすると、『お米を食べよう!』『国産食材を積極的に食べよう』など、社会情勢も意識した献立を考えてくれました。

各クラスで決めてもらった代表メニューが、1月の給食週間に献立として登場します!



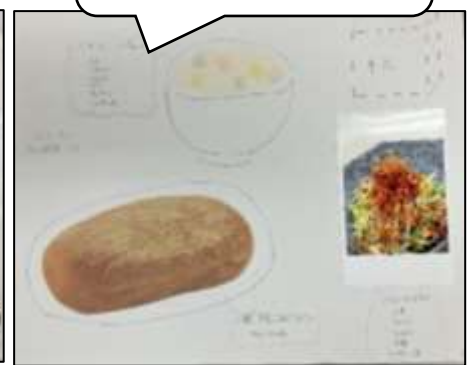
魚を大好物に!
食べ残し0メニュー



世界に誇る
和食健康メニュー



米粉でパンを!
平和を願うメニュー



12 つくる責任
つかう責任



12. つくる責任 つかう責任
持続可能な消費と生産の 패턴を
確保する

11 住み続けられる
まちづくり



11. 住み続けられるまちづくりを
都市と人間の居住地を包括的、安全、強靭かつ持続可能にする

1 貧困をなくそう



1. 貧困をなくそう
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

2 飢餓をゼロに



2. 飢餓をゼロに
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

みんなの地球や平和への願いが込められたメニューを
丁寧に作ります!

1月17日（防災とボランティアの日）

平成7年（1995年1月17日）阪神・淡路大震災が発生しました。
この経験で、ボランティアの重要性と、災害時にこそ、温かい食事や栄養が必要だと再認識されました。

兵庫県 淡路島 郷土料理 ばち汁 1/17

兵庫県はそうめんの特産地。「ばち」とは、そうめんのこと。麺を干す時、三味線の「ばち」の様になることに由来します。
兵庫県の家庭では、この「ばち」をたっぷり野菜と、汁物にする習慣があります。

被災地でも、「ばち」を持ち寄って炊き出し、みんなで身体を温めたそうです。



炊き出し料理 保存食で 野菜たっぷりの汁物を作ってみよう！



食事で身体を温めることは、避難生活での免疫力と気力につながります。

ほんとうにありがとう!!!

2学期最後の給食の日に、保健給食委員のみなさんから、給食室にステキなクリスマスカードを贈っていただきました!!!とても、きれいで、一つ一つ手作りのカードとあたたかいメッセージに、みんなで感激しました!



嬉しかったよ!!!
3学期もがんばるよ!



保護者の皆様へ

平素より、学校給食にご理解ご協力ありがとうございます。令和5年もよろしくお願いたします。
感染症等の影響で出席停止になる場合もございます。下記について、再度、ご確認いただければと存じます。

給食の返金について 年度当初にお伝えしておりますが、返金の対象は下記の通りです。

- ◇ 学級（学校・学年）閉鎖の場合：食材の停止が出来た日程のみ
- ◇ 個人の場合：ご家庭から停止のご連絡から1週間後 かつ5日以上連続での欠食



- ※ 担任を通して、給食費担当者が連絡を受けた日が起算日です。
- ※ 原則 保護者の許可なく 給食変更はいたしません。

感染症等で出席停止等の場合も、上記の日程より遡っての返金はできません。大変恐縮ではございますが、ご了承ください。

給食費 最終振替 2月は今年度の最終振替で毎月の金額と異なります。1月末日に別途お知らせいたします。